

福祉フェスタ 2017 の御礼

平成 29 年 5 月 21 日「福祉フェスタ 2017」が盛況のうちに無事終了いたしました。多くの皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。

当日は天候にも恵まれ、模擬店や講演会、ステージ発表、フリーマーケット、健康相談コーナーなど、いずれも大盛況のうちに終えることができました。

今年も毛呂山中学校吹奏楽部の皆さんの演奏で幕を開けた「福祉フェスタ 2017」。南京玉すだれ愛幸会の皆さんには、「富士山」、「スカイツリー」といった妙技のほか、東京オリンピックにちなんだ「五輪の輪」では、見事なチームプレイをご披露いただきました。連合寿会女性部の皆さんには、軽快な「長生きサンバ」で会場を沸かせいただきました。埼玉医科大学の理学療法学科講師・細井俊希さんによる「健康体操」では、ご来場の皆様も熱心に体を動かされ、日頃の健康の大切さを感じられている様子でした。

13 時からの講演会では、齋木 実院長補佐と平野栄養課長に、在宅医療をテーマとしたお話しをいただきました。会場は立ち見の方もいるほどで、220 名以上の方にお越しいただき、在宅医療に関する理解を深めていただいたご様子でした。

開催中は安全で安心して楽しめるよう配慮致しましたが、お気付きの点につきましては、ご指導頂ければ幸甚でございます。今後とも埼玉医療福祉会に、特段のご支援・ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

福祉フェスタ実行委員会

